

令和4年度

沖縄県特別支援教育研究会 総会・記念講演

令和4年7月29日(月) 10:00-12:00
@Zoomミーティング



沖縄県
特別支援教育
研究会



九特連
九州地区特別支援教育研究連盟

Zoomでの議決方法

オンラインでの議決方法については、Zoomの「投票」の機能を活用します。①事務局からの提案→②質疑応答→③議決という流れは従来通りです。

議決方法

1. 事務局より議題について提案
2. 質問がある場合は「チャット」または「反応（挙手）」で質問する
※ 詳細は別紙「Zoomかんたんマニュアル」を参照
3. 議題について「投票」で賛成／反対を選ぶ
 - 投票前に十分に考える時間を確保できない場合があります。提案・質疑応答の時間であらかじめお考えをまとめておいてください
 - 投票時間は1分を目安とし、投票率が参加者の8割を越えた時点で終了します
 - 賛成が投票数の過半数を越えた場合は「可決」とします
 - 匿名での投票は行えません
4. ホストより投票の結果が共有されます、確認後はウィンドウを閉じてください
5. 投票の結果は集約し、後日「記録」としてホームページで公開いたします

議題①について

1. 「賛成」「反対」のいずれかを選択してください (単一選択)

☐ 賛成

☐ 反対

議題①について

アンケートが終了しました (1件の質問 : 0% (0%) が参加しました)

1. 「賛成」「反対」のいずれかを選択してください (単一選択)

0% (0%) 回答しました

賛成	[6/6] 100%
反対	[0/6] 0%



アジェンダ

司会：会長補佐 平良 功（大平特別支援学校教頭）

〈時間の目安〉

〈ページ〉

9:45	開場	
	Zoomの接続確認	
10:00	開会のあいさつ	副会長 大湾 悟（具志頭中学校 校長）
10:05	令和4年度総会	
	議題① 役員の承認	4
	議題② 昨年度の事業・会計報告	6
	議題③ 今年度の事業計画および予算・会計案	9
	議題④ 第56回九特連研究大会〈沖縄大会〉について	14
	《 質疑応答 》	
	《 決議 》	
	連絡事項・その他	20
10:30	記念講演	
	「知的障害児のコミュニケーション支援」	別紙
	講師：青木 高光 氏	
	NPO法人 ドロップレット・プロジェクト 理事	
	長野県特別支援学校ICT教育推進センター ICT活用推進ブロックリーダー代表	
	独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 特任研究員	
	長野県長野養護学校 教諭	
	《 質疑応答 》	
11:55	お礼の言葉・閉会のあいさつ	会長 大城 政之（大平特別支援学校 校長）
12:00	閉場・アンケート回答	22

議題① 今年度の役員体制

令和4年度 沖縄県特別支援教育研究会 役員名簿

作成日:令和4年4月27日 更新日:令和4年6月1日 (敬称略)

役職名	氏名	学校名	職名	電話	FAX
会長	大城 政之	大平特別支援学校	校長	098-877-4941	098-876-4148
副会長	大湾 悟	八重瀬町立具志頭中学校	校長	098-998-2220	098-835-7021
	岡越 猛	名護特別支援学校	校長	0980-52-0505	0980-54-1486
会長補佐	平良 功	大平特別支援学校	教頭	098-877-4941	098-876-4148
事務局長	山口 飛		教諭		
会計	廣渡 善治		教諭		
会計補佐	石川 敦		教諭		
ホームページ担当	桑江 広太		教諭		
庶務・書記	徳森 愛		教諭		
	玉城 百合香		教諭		
監事	呉屋 光広	名護特別支援学校	教頭	0980-52-0505	0980-54-1486
	井手 一宏	島尻特別支援学校	教頭	098-998-8240	098-998-7655

- ・会長は、事務局校の校長が担当する
- ・副会長は、小・中学校特別支援学級・通級指導教室設置校校長会会長および次期事務局校校長が担当する
- ・監事は、前任および後任の事務局校教頭が担当する
- ・会長・副会長・事務局長は、九州地区特別支援教育研究連盟の支部長および評議員を兼任する

【小・中学校 知的障害特別支援学級設置校】

地区名	区分	役職名	氏名	学校名	職名	電話	FAX
国頭	中	支部長	伊波 寿光	宜野座中学校	校長	098-968-8510	098-968-2634
	小	副支部長	松田 和美	松田小学校	校長	098-968-8506	098-968-2544
	小	評議員	宮里 明美	松田小学校	教諭	098-968-8506	098-968-2544
	中	評議員	大城 華子	宜野座中学校	教諭	098-968-8510	098-968-2634
中頭	中	支部長	與那覇 直樹	読谷中学校	校長	098-958-2303	098-958-2546
	小	副支部長	金子 雅之	喜名小学校	校長	098-958-2405	098-958-2794
	中	評議員	村上 勝人	読谷中学校	教諭	098-958-2303	098-958-2546
	小	評議員	三崎 美鈴	喜名小学校	教諭	098-958-2405	098-958-2794
浦添	小	支部長	伊波 竜子	沢岬小学校	校長	098-879-3238	098-879-3256
		副支部長	金子 智彰	沢岬小学校	教頭	098-879-3238	098-879-3256
		評議員	真玉橋 待子	内間小学校	教諭	098-877-0369	098-877-0698
		評議員	世名城 盛大	内間小学校	教諭	098-877-0369	098-877-0698
那覇	小	支部長	砂川 深雪	石嶺小学校	校長	098-917-3329	098-917-3369
		評議員	大嶺 喬	安謝小学校	教諭	098-917-3301	098-917-3341
那覇・浦添 地区中学校 特別支援 教育研究会	中	研究会代表	仲間 丈二	鏡原中学校	校長	098-917-3413	098-917-3433
		評議員	高良 奈緒子	那覇中学校	教諭	098-917-3405	098-917-3425
		評議員	小脇 雅代	仲西中学校	教諭	098-877-2070	098-877-2826
		評議員	田畑 佳奈子	松島中学校	教諭	098-917-3411	098-917-3431
島尻	小	支部長	奥平 美智子	高嶺小学校	校長	098-994-2310	098-994-2324
	中	副支部長	大城 直之	糸満中学校	校長	098-994-2030	098-994-2039
	小	評議員	金城 美涼	翔南小学校	教諭	098-889-3401	098-889-3086
	小	評議員	比嘉 真里絵	翔南小学校	教諭	098-889-3401	098-889-3086
	中	評議員	国吉 祐子	糸満中学校	教諭	098-994-2030	098-994-2039
宮古	中	支部長	垣花 秀明	久松中学校	校長	0980-72-3247	0980-72-2100
	小	副支部長	友利 直喜	久松小学校	校長	0980-72-3246	0980-72-3250
	中	評議員	川上 翔平	久松中学校	教諭	0980-72-3247	0980-72-2110
	小	評議員	新城 裕子	久松小学校	教諭	0980-72-3246	0980-72-3250
八重山	小	支部長	池田 幸作	平真小学校	校長	0980-82-3263	0980-82-0759
	中	副支部長	入嵩西 清幸	名蔵小中学校	校長	0980-82-4113	0980-82-4200
	小	評議員	摩文仁 亜希	平真小学校	教諭	0980-82-3263	0980-82-0759

- ・宮古・八重山地区の支部長および副支部長は、評議員と兼任することができる

【知的障害特別支援学校】

学校名	役職名	氏名	職名	電話	FAX
名護特別支援学校	支部長	岡越 猛	校長	0980-52-0505	0980-54-1486
	評議員	呉屋 光広	教頭		
	評議員	諸見里 知恵	教諭		
	評議員	金城 知子	教諭		
美咲特別支援学校	支部長	栗國 静夫	校長	098-938-1037	098-938-7700
	評議員	稲田 洋一	副校長		
	評議員	當山 綾子	教諭		
はなさき支援学校	支部長	濱元 伸	校長	098-989-0192	098-989-0193
	評議員	岩崎 政志	教頭		
	評議員	運天 尚美	教諭		
沖縄高等特別支援学校	支部長	城間 政次	校長	098-973-1661	098-974-1680
	評議員	前川 孝治	教頭		
	評議員	古川 誠	教諭		
大平特別支援学校	支部長	大城 政之	校長	098-877-4941	098-876-4148
	評議員	平良 功	教頭		
	評議員	花城 一茂	教頭		
	評議員	名嘉 信祐	教諭		
那覇みらい支援学校	支部長	新垣 ゆかり	校長	098-855-7831	098-855-7832
	評議員	友寄 英一郎	教頭		
	評議員	赤嶺 太亮	教諭		
島尻特別支援学校	支部長	中山 充雄	校長	098-998-8240	098-998-7655
	評議員	井手 一宏	教頭		
	評議員	知花 朝彦	教諭		
西崎特別支援学校	支部長	與儀 達子	校長	098-994-6855	098-994-6856
	評議員	島袋 聡	教頭		
	評議員	上地 清美	教諭		
	評議員	前田 克也	教諭		
宮古特別支援学校	支部長	下地 靖子	校長	0980-72-5117	0980-72-5320
	評議員	比嘉 展寿	教頭		
	評議員	金城 裕紀	教諭		
八重山特別支援学校	支部長	浦崎 達夫	校長	0980-86-7345	0980-86-8113
	評議員	大城 琢也	教頭		
	評議員	町田 静香	教諭		
やえせ高等支援学校	支部長	高島 勇治	校長	098-998-2401	098-998-4697
	評議員	鳩間 盛松	教頭		
	評議員	宮城 学	教諭		
陽明高等支援学校	支部長	宮里 哲	校長	098-879-3062	098-879-9520
	評議員	山里 剛	教頭		
	評議員	真栄城 奈々	教諭		
中部農林高等支援学校	支部長	新垣 博之	校長	098-973-3578	098-973-3357
	評議員	島袋 美加	教頭		
	評議員	新田 登美子	教諭		
南風原高等支援学校	支部長	西原 誠	校長	098-889-4618	098-889-3667
	評議員	仲里 智美	教頭		
	評議員	金城 正勝	教諭		

【担当主事】

所属	氏名	職名	電話	FAX
沖縄県教育庁 県立学校教育課 特別支援教育室	長谷川 智子	指導主事	098-866-2715	098-866-2718

・事務局校には、評議員3名を置く

・事務局交代の前年度（事務局2年目）は後任の事務局校に、引き継ぎのため評議員を3名置く

議題②-Ⅰ 昨年度の事業報告

日時	場所	事業内容(敬称略)	
令和3年 6/22(火) 15:30～	オンライン	第1回 評議員会・研修会①	
		議題	1. 事務局紹介および評議員・役員について 2. 昨年度の会計報告 3. 今年度の事業計画案 4. 今年度の予算案および分担金徴収について 5. 研究大会について(一次案内) 6. 全特連功労者の推薦について 7. その他
		研修	第1回「キックオフ」 これまでの本校の取り組みと課題(本校教務主任 平良錦一郎) 今年度の研究の計画・方法について(本校研修主任 名嘉信祐)
7/30(金) 10:00～	オンライン	令和3年度 総会・研修会②	
		議題	1. 事業計画・予算案について 2. 研究大会の実施計画案の検討 3. その他
		研修	第2回「知的障がいのある子の教育課程の在り方について」 講師: 会長 大城政之(本校校長)
8/5(木) ～6(金)	オンライン	第54回 九州地区特別支援教育研究連盟研究大会《熊本大会》 【大会主題】10年後を見据えた特別支援教育の推進 ～新しい時代に求められる教育とは～ ・ 記念講演「新しい時代を見据えた特別支援教育の在り方」 講師: バーンズ亀山静子(ニューヨーク州認定 スクールサイコロジスト) ・ 沖縄からの提案者等 提案者: 川平朝哉(名護特支)、仲間盛和(金武中学校) 司会: 小橋川範一(名護特支) 助言者: 濱元伸(沖縄県教育庁特別支援教育室 主任指導主事)	
10/22(金) 15:30～	オンライン	第2回 評議員会・研修会③	
		議題	1. 研究大会について(二次案内) 2. 令和4年度 九特連《沖縄大会》について 3. 令和4年度 全特連《秋田大会》の提案者等について 4. 分担金の納入状況について 5. その他
		研修	第3回「LGBTQ(性的マイノリティ)と知的障害」 講師: 山口飛(本会事務局長)
10/28(木) ～29(金)	書面報告	第60回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会《和歌山大会》 【大会主題】共生社会の中で、生涯を通じて共に学び合い育ち合う子供たち ～主体的に生きる力をはぐくむ教育の充実を目指して～ ・ 記念講演: 未来を生きる子どもたちの発達を支える ～共生社会を育むための多様性と調和～ 講師: 鳥居深雪(神戸大学院人間発達環境学研究科 教授) ・ 沖縄からの提案者等 提案者: 玉城紘子(美咲特支)	
11/12(金) 15:30～	オンライン	研修会④・分科会関係者会	
		研修	第4回「各学部における取り組み」「一貫性と系統性の確保」 講師: 本校研修部
		内容	1. 事務局からの説明 2. 各分科会打ち合わせ 3. その他
12/17(金)	オンライン	第49回 沖縄県特別支援教育研究大会 【大会主題】新しい時代に生きる力を育む特別支援教育の展開 ～一貫性・系統性のある学びの保障をめざして～ ・ 記念講演: 個に応じた適切な指導を充実させる教育支援の在り方 ～教育的ニーズを整理するための3つの観点から考える～ 講師: 分藤賢之(文部科学省初等中等教育局 視学官) ・ 分科会(計7分科会)	
令和4年 2/25(金) 15:30～	オンライン	第3回 評議員会・研修会⑤	
		議題	1. 研究大会の成果報告・反省(研究集録の配布) 2. 中間決算報告 3. 次年度の事業計画案 4. 令和4年度 九特連《沖縄大会》について 5. その他
		研修	第5回「今年度における本校の教育課程に関する研究成果について」 講師: 名嘉信祐(本校研修主任)

議題②-2 昨年度の会計報告

令和3年度 沖縄県特別支援教育研究会 決算報告書

I 一般会計

収入の部	1,198,991 円
支出の部	568,090 円
差引残高	630,901 円

※ 繰越金のうち約15万円は次年度全特連分担金納入金分

1. 収入の部

	費 目	予 算 額	決 算 額	増減	摘 要 ・ 備 考
1	沖特研会費（分担金）	293,100	698,250	24,750	1,007学級（小中567、特支445） ※全市町村・学校から徴収済（100%完納）
2	全特連分担金	293,100			
3	九特連分担金	87,300			
4	大会資料費（参加費）	0	0	0	リモート開催のため今年度は徴収なし
5	寄付金	0	750	750	6/30ヘントナユリコ様より振込
6	繰越金	499,984	499,984	0	
7	その他	0	7	7	利息
	合 計	1,173,484	1,198,991	25,507	

※ 分担金納入状況については「【資料】令和3年度 沖特研 分担金納入状況」参照

2. 支出の部

	費 目	予 算 額	決算額	残 金	摘 要 ・ 備 考
1	印刷費	250,000	77,780	172,220	研究収録印刷（インク代を含む）
2	報償費	30,000	45,542	△ 15,542	講師謝礼金等（記念講演、分科会関係者4人分）
3	大会運営費	10,000	0	10,000	リモート開催のため執行なし
4	通信費	75,000	57,244	17,756	切手、封筒、郵送料
5	会議費	0	3,277	△ 3,277	のびる保育園打ち合わせ、会計監査
6	旅費	0	0	0	※今年度から計上なし （昨年度までは、評議員旅費、研究大会関係者会議旅費、運営役員旅費等）
7	事務費	20,000	46,242	△ 26,242	事務用品代
8	全特連分担金	293,100	143,350	149,750	※全特連より6月に半額にする連絡あり。次年度に残金は繰り越し、次年度の徴収額を半額とする ※振込手数料100円を含む
9	九特連負担金	87,300	94,655	△ 7,355	※振込手数料605円を含む
10	予備費		0	0	
11	積立費	100,000	100,000	0	次回九特連沖縄大会積立金
	合 計	865,400	568,090	297,310	※繰越金のうち約15万円はR4年度全特連分担金分

II 九特連大会積立金

令和4年度九特連研究大会（沖縄大会）積立金	1,484,278	※令和3年度末までの合計額
-----------------------	-----------	---------------

上記のとおり、報告いたします。

令和4年3月18日 会計担当 廣渡善治

会計監査報告

令和3年度沖縄県特別支援教育研究会の下記の書類について会計監査を実施しました。

その結果、すべての書類が正確に完備され、収入が適正処理されていることを確認しました。

ここに、会計事務が適正なることを承認し、監査の報告と致します。

記

1. 令和3年度沖縄県特別支援教育研究会決算書
2. 令和3年度沖縄県特別支援教育研究会金銭出納簿
3. 令和3年度証憑書綴り
4. 普通預金通帳（琉球銀行）：一般会計
5. 郵便総合通帳（ゆうちょ銀行）：九特連大会積立金

令和4年3月25日

監査員 吳屋光広 

監査員 有銘靖雄 

議題③-Ⅰ 今年度の事業計画

日時	場所	事業内容(敬称略)	
令和4年 5/25(水) 15:15 ～16:45	オンライン	九州地区特別支援教育研究連盟 第1回評議員会	
		議題	- 今年度の役員体制 - 昨年度の事業・会計報告 - 規約の確認・改訂 - 今年度の事業・予算案 - 研究大会について(一次案内) - 諸連絡(輪番確認、全特連について、各県の現状について等)
5/30(月) 15:15 ～16:45	オンライン	沖縄県特別支援教育研究会 第1回評議員会・研修会①	
		議題	- 今年度の役員体制 - 昨年度の事業・会計報告 - 今年度の事業・予算案 - 研究大会について - 諸連絡(功労者推薦、九特連・全特連、事務局輪番、HP等)
		研修	第1回「知的障害教育におけるICT活用」 講師 澤岐 圭祐(本校高等部教諭・魔法のマスターティーチャー)
6月中	誌面開催	九州地区特別支援教育研究連盟 令和4年度総会	
		議題	- 今年度の役員体制の承認 - 昨年度の会計報告 - 今年度の事業・予算案の承認 - 研究大会について
7/29(金) 10:00～	オンライン	沖縄県特別支援教育研究会 令和4年度総会・研修会②	
		議題	- 今年度の役員体制の承認 - 昨年度の会計報告 - 今年度の事業・予算案の承認 - 研究大会について(二次案内)
		研修	第2回「知的障害児のコミュニケーション支援(仮)」 講師 青木 高光(国立特別支援教育総合研究所 特任研究員)
9/2(金) 15:15 ～16:45	オンライン	沖縄県特別支援教育研究会 第2回評議員会・研修会③	
		議題	- 研究大会の運営について - 会計進捗報告
		研修	第3回「GIGAスクール構想における課題と今後の展望(仮)」 講師 知念 元喜(県立総合教育センター特別支援教育班 指導主事)
9/28(水) 15:15 ～16:45	オンライン	九州地区特別支援教育研究連盟 兼 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会分科会関係者会・研修会④	
		研修	第4回「特別支援教育のアプリ紹介(仮)」 講師 桑江 広太(本校小学部教諭)
		内容	- 事務局説明 - 分科会ごとの打ち合わせ
10/21(金) 15:15 ～16:45	オンライン	九州地区特別支援教育研究連盟 第2回評議員会	
		議題	- 研究大会について(当日運営、係分担) - 次年度の研究大会について
11/10(木) ・11(金)	誌面開催	第61回 全日本特別支援教育研究連盟 全国大会<秋田大会> 【大会主題】未定 ・記念講演「未定」 講師：未定	
11/10(木) ・11(金)	オンライン	第56回 九州地区特別支援教育研究連盟 研究大会<沖縄大会> (同時開催) 第50回 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会 【大会主題】新しい時代に生きる力を育む特別支援教育の展開 ～一貫性・系統性のある学びの保障をめざして～ ・記念講演「未定」 講師：分藤賢之(長崎県教育委員会特別支援教育課 課長) ・分科会(計7分科会)・シンポジウム	
令和5年 2/24(金) 15:15 ～16:45	オンライン	沖縄県特別支援教育研究会 第3回評議員会・研修会⑤	
		議題	- 研究大会の報告 - 今年度の事業・会計進捗報告 - 次年度の事業・予算案 - 次年度の研究大会について - 諸連絡(研究集録の配布、役員の氏名報告)
		研修	第5回「知的障害教育におけるVR活用ワークショップ(仮)」 講師 山口 飛(本校小学部教諭)
2月頃	未定	九州地区特別支援教育研究連盟 事務局引き継ぎ(福岡県)	
3月下旬	大平特支	会計監査(沖特研・九特連) 監事 呉屋教頭(名護特支)・井手教頭(島尻特支) 事務局引き継ぎ(名護特支)	

作成日:令和4年5月10日/更新日:令和4年5月31日

議題③-2 今年度の予算

令和4年度 沖縄県特別支援教育研究会 予算書(案)

(九特連負担金、全特連分担金を含む)

収入の部	1, 171, 006	円
支出の部	1, 171, 006	円
差引残高	0	円

I 一般会計

1. 収入の部

	科 目	予 算 額	摘 要	備 考
1	沖特研会費（分担金）	302, 100	300円×学級数（知的）	1, 007学級（小中567、特支445）
2	全特連分担金	143, 350	150円×学級数（知的） ※例年は300円×学級数	※R4年度は半額の徴収 （R3からの繰越金あり）
3	九特連負担金	94, 655	150円×学級数（知的）	5学級以上の学校は750円
4	大会資料費（参加費）	0		R4年度は九特連大会のため計上なし
5	寄 付 金	0		
6	繰 越 金	630, 901		R3年度より
	合 計	1, 171, 006		

※ 沖特研会費（分担金）・全特連分担金・九特連負担金について
 小・中特別支援学級は各教育委員会より徴収（那覇市は各小中学校）
 特別支援学校は各学校より徴収

2. 支出の部

	科 目	予 算 額	摘 要	備 考
1	印刷費	50, 000	例年は大会要項、研究収録	R4年度は九特連大会のため減額
2	報償費	50, 000	講師謝礼金	
3	大会運営費	100, 000	インク代、白紙、役員弁当、盛り花、諸経費	R4年度は九特連大会
4	通信費	75, 000	送料、Zoomアカウント等	
5	会議費	0	湯茶、菓子代	リモート開催を予定
6	旅費	0	県外派遣のみ	※R3年度より県内旅費については支出しない。
7	事務費	150, 000	事務用品代	
8	全特連分担金	286, 700	300円×学級数	※R3年度は半額納入
9	九特連負担金	87, 300	150円×学級数	※5学級以上の学校は750円
10	予備費	371, 006		残金は次年度に繰り越し
11	積立費 ※2	1, 000	R4年度九特連沖縄大会積立金	
	合 計	1, 171, 006		

II 九特連大会積立金

次回九特連積立金(令和4年度)	令和3年度までの 積立金	令和4年度積立金	令和4年度時点での合計額
	1, 484, 278	1, 000	1, 485, 278

※ 令和3年度より沖情研は会計が完全に別に分かれる。

議題③-3 会計に関する確認事項

○ 分担金(会費)徴収に関する日程について(沖縄県内)

5月2日 分担金納入依頼公文発送(各市町村教育委員会、各学校宛)

※昨年度から5月に発送(昨年度から学級数の報告を自己申告に変更)

5月30日 第1回評議員会:納入状況確認①

7月中旬 分担金未納団体に再度請求(督促)

7月29日 総会:納入状況確認②

9月2日 第2回評議員会:納入状況確認③

10月下旬 「次年度分担金予算計上依頼公文」発送 各市町村教育委員会、各学校宛

○ 沖縄特研の旅費について

1. 昨年度から本島内の出張については研究会からは旅費を支給しない。(沖縄特研が分離したことによる予算減のため。)

【参考】

○一昨年度までの沖縄特研旅費について

- ・ 本島内は1人500円を研究会から支給(遠隔地は1,000円)していた。
- ・ 離島は学校割り当て旅費から支給(公費支給)していた。
- ・ 評議員会1回開催するために約30,000~45,000円の支出が必要であった。
- ・ 年間(評議員会、総会、関係者会、研究大会) 約250,000円の支出

○今年度の会計について

1. 九特連沖縄大会積立金について

沖縄特研では、今年度の九州大会に向けて、H25の前回大会(九州大会は8年周期で回ってくる)から毎年10万円(R2,3は20万円)を積み立ててきた。それに前回大会の余剰金を加えると、沖縄特研の今回大会の自己資金は約148万円ある。

2. 九特連の収入について

九特連では、各県の研究会から負担金を徴収しており、例年は約80万円の収入がある。また、全特連から約24万円(R3)の補助金がある。これらを事務局を担当する県が九特連の運営に充てている。

3. 今年度の九特連の予算について

1と2の合計した額が今年度の九特連の総予算となる。今年度の研究大会はリモート開催となるため支出が抑えられ、100万円以上の繰越金が出ることが予想できる。繰越金については8年後の令和12年度沖縄大会に繰り越す。(想定通りの繰越金が出た場合、次年度からの沖縄特研九州大会への積立金を年額1,000円程度に減額してはどうか)

4. 今年度の予算の執行について

今年度、大平特別支援学校が沖縄特研の事務局と九特連の事務局の2つの事務局を担当する。したがって、①沖縄特研の予算と②九特連の予算の両方を執行することになる。

議題③-4 分担金の納入状況

令和4年度 沖特研 分担金納入状況 (No.1)

2022/5/25 現在

	特別支援学校	納入日	金 額		市町村教育委員会	納入日	金 額
1	名護特別支援学校	5/17	19,200	1	国頭村教育委員会	5/16	1,200
2	美咲特別支援学校			2	大宜味村教育委員会	5/25	1,200
3	大平特別支援学校	5/23	28,200	3	東村教育委員会		
4	島尻特別支援学校			4	今帰仁村教育委員会	5/25	3,600
5	宮古特別支援学校	5/11	10,650	5	本部町教育委員会	5/19	4,200
6	八重山特別支援学校			6	名護市教育委員会		
7	西崎特別支援学校			7	宜野座村教育委員会	5/19	2,400
8	沖縄高等特別支援学校	5/10	7,500	8	金武町教育委員会		
9	はなさき支援学校			9	伊江村教育委員会		
10	やえせ特別支援学校	5/17	1,800	10	伊平屋村教育委員会	5/12	600
11	中部農林高等支援学校	5/17	1,800	11	伊是名村教育委員会		
12	陽明高等支援学校	5/10	3,450	12	恩納村教育委員会	5/25	4,800
13	南風原高等支援学校	5/23	3,600	13	うるま市教育委員会	5/23	36,000
14	那覇みらい支援学校			14	読谷村教育委員会		
					嘉手納町教育委員会	学校毎納入(No.2参照)	
				15	沖縄市教育委員会		
				16	北谷町教育委員会	5/19	7,200
				17	宜野湾市教育委員会		
					北中城村教育委員会	学校毎納入(No.2参照)	
				18	中城村教育委員会		
				19	西原町教育委員会	5/19	6,000
					那覇市教育委員会	学校毎納入(No.2参照)	
				20	浦添市教育委員会	5/16	19,200
				21	久米島町教育委員会		
				22	南大東村教育委員会	該当学級なし	0
				23	北大東村教育委員会		
				24	豊見城市教育委員会	5/18	11,400
				25	糸満市教育委員会		
				26	南城市教育委員会	5/20	10,200
				27	八重瀬町教育委員会	5/25	6,000
				28	与那原町教育委員会	5/20	6,600
				29	南風原町教育委員会		
				30	渡嘉敷村教育委員会		
				31	座間味村教育委員会	該当学級なし	
				32	栗国村教育委員会	5/10	600
				33	渡名喜村教育委員会		
				34	宮古島市教育委員会		
				35	多良間村教育委員会	5/19	1,200
				36	石垣市教育委員会		
				37	竹富町教育委員会		
				38	与那国町教育委員会		

令和4年度 沖特研 分担金納入状況 (No.2)

2022/5/25 現在

	那覇市小学校	納入日	金 額		那覇市中中学校	納入日	金 額
1	曙小学校			1	安岡中学校		
2	安謝小学校			2	首里中学校		
3	城東小学校			3	真和志中学校		
4	城北小学校			4	石田中学校		
5	城西小学校			5	松城中学校		
6	城南小学校	5/16	600	6	那覇中学校		
7	真嘉比小学校			7	上山中学校	5/13	600
8	泊小学校			8	神原中学校	5/20	1,200
9	大道小学校	5/11	1,200	9	寄宮中学校		
10	松川小学校			10	古蔵中学校		
11	識名小学校			11	小禄中学校		
12	壺屋小学校	5/12	1,200	12	松島中学校		
13	若狭小学校			13	城北中学校		
14	天久小学校			14	若夏分校		
15	那覇小学校			15	鏡原中学校		
16	神原小学校			16	仲井真中学校		
17	真和志小学校			17	金城中学校		
18	与儀小学校	5/9	1,200	18	石嶺中学校		
19	城岳小学校	5/18	1,800				
20	天妃小学校	5/17	1,800				
21	開南小学校						
22	小禄小学校						
23	高良小学校				北中城村小中学校	納入日	金 額
24	宇栄原小学校	5/25	900	1	北中城小学校	5/20	3,000
25	松島小学校	5/20	1,200	2	島袋小学校		
26	古蔵小学校			3	北中城中学校		
27	大名小学校						
28	上間小学校						
29	石嶺小学校						
30	仲井真小学校				嘉手納町小中学校	納入日	金 額
31	金城小学校			1	嘉手納小学校		
32	小禄南小学校			2	屋良小学校		
33	真地小学校	5/24	1,200	3	嘉手納中学校		
34	さつき小学校			1,200			
35	銘苺小学校	5/24	1,200				
36	垣花小学校						

1,200

令和4年度 九州地区特別支援教育研究連盟

第56回 研究大会〈沖縄大会〉

同時開催
第50回 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会

大会主題
新しい時代に生きる力を育む特別支援教育の展開
～個性・品性の育ち学びの保障をどうする～

オンライン開催（毎日オンデマンド配信）

日時
令和4年11月10日(水)・11日(金)

沖縄県
特別支援教育
研究会

九特連
九州地区特別支援教育研究連盟

令和4年度
第56回 九州地区特別支援教育研究連盟 研究大会〈沖縄大会〉
(同時開催) 第50回 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会
～一次案内～

- 大会主題 **新しい時代に生きる力を育む特別支援教育の展開**
～一貫性・系統性のある学びの保障をめざして～

● 開催趣旨

近年の高度情報化やグローバル化といった急速な社会的変化、また新型コロナウイルスの流行に伴う社会構造の転換など、私たちはまさに予測困難な新時代に直面しています。そのような社会においても、子供たちが自らの生きる力を高め発揮し、主体的に社会へ参加できるよう、特別支援教育においてはこれまで以上に質の高い教育の展開が求められています。

また今次の学習指導要領の改訂では、幼・小・中・高等学校の教育課程との連続性が重視され、知的障害教育においても育成すべき資質・能力の三つの柱に基づいて目標・内容が構造化され、各教科で段階ごとに目標が示されるなど内容の充実が図られました。今後は「多様な学びの場」実現のため、各学校において各教科等の指導を一層充実させるとともに、自立と社会参加に向けた一貫性・系統性のある学びを保障しなければなりません。

そこで今年度、本研究会では上記を大会主題に掲げ、参加者の皆さまと共にこの教育課題について考えます。

- 期 日 令和4年11月10日(木)・11日(金)

- 会 場 オンライン (Zoomウェビナーおよびミーティング)

- 主 催 九州地区特別支援教育研究連盟 沖縄県特別支援教育研究会
全日本特別支援教育研究連盟

- 後援 (予定) 沖縄県教育委員会 浦添市教育委員会 長崎県教育委員会 熊本県教育委員会
福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 鹿児島県教育委員会
大分県教育委員会 宮崎県教育委員会
沖縄県特別支援学校校長会 沖縄県特別支援学級・通級指導教室設置校校長会
沖縄県特別支援学校PTA協議会
沖縄県情緒障害教育研究会 那覇・浦添地区中学校特別支援教育研究会

- 参加対象 幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教職員、保育園の職員、障害のある子を持つ保護者やご家族、そのほか特別支援教育に従事または関心のある皆さま

- 参加費用 無料

- 定 員 開会行事・記念講演・シンポジウム 各500名
分科会 各100名

● 日 程

《1日目》

13:00	13:30	14:15	14:50	15:30	16:00	16:45	17:45
開会	開会行事	休憩	記念講演	休憩	分科会	夕食	
	Zoomウェビナー		Zoomウェビナー		Zoom		

《2日目》

10:00	10:50	12:00	13:00	13:15	14:45	15:00	16:50	18:45	19:45
開場	シンポジウム①	昼食	分科会①(200名)	分科会②(200名)	分科会③(200名)	分科会④(200名)	分科会⑤(200名)	分科会⑥(200名)	閉会式
	シンポジウム②		基調1	基調2	開会式	基調1	基調2	開会式	基調3
	Zoomウェビナー		Zoomミーティング	Zoomミーティング	Zoomミーティング	Zoomミーティング	Zoomミーティング	Zoomミーティング	Zoomミーティング

● 分科会

研究大会では下記の7つの分科会において、特別支援学級・特別支援学校より1件ずつ実践事例の提案があります。また提案後は、分科会ごとのテーマに沿った研究協議が行われ、専門家による指導助言を受けます。

分科会	提案①	提案②	提案③	司会	記録	運営	助言
	特別支援学校	小・中学校	開催県				
1.日常生活の指導 テーマ「学習・生活上の困難さに応じた個別指導の工夫」	熊本	福岡	島尻地区 小学校	熊本	島尻地区 小学校	西崎特支	熊本
				西崎特支	島尻地区 中学校	大平特支	沖縄
2.生活単元学習 テーマ「児童生徒の自然な生活としてのまとまりのある学習の展開」	福岡	佐賀	浦添地区 小学校	福岡	国頭地区 小学校	名護特支	福岡
				名護特支	国頭地区 中学校	大平特支	沖縄
3.教科別の指導 テーマ「主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた教科別指導の工夫」	佐賀	長崎	宮古地区 中学校	佐賀	宮古地区 小学校	高等特支	佐賀
				高等特支	那浦地区 中学校	大平特支	沖縄
4.作業学習・進路学習 テーマ「卒業後の自立と社会参加に向けた学習の在り方」	長崎	大分	大平特支	長崎	中頭地区 小学校	美咲特支	長崎
				美咲特支	中頭地区 中学校	大平特支	沖縄
5.自立活動 テーマ「主体的に困難の改善・克服に取り組む自立活動」	大分	宮崎	はなさき支援	大分	浦添地区 小学校	はなさき支援	大分
				はなさき支援	那覇地区 小学校	大平特支	沖縄
6.交流及び共同学習 テーマ「心のバリアフリーのための交流及び共同学習」	宮崎	鹿児島	島尻特支	宮崎	那覇地区 小学校	島尻特支	宮崎
				島尻特支	浦添地区 小学校	大平特支	沖縄
7.自閉症・発達障害への支援 テーマ「一人一人の障害特性に応じた指導・支援の在り方」	鹿児島	熊本	宮古特支	鹿児島	八重山地区 小学校	大平特支	鹿児島
				八重山特支	八重山地区 中学校	大平特支	沖縄

● 記念講演

(1) 演題 未定

(2) 講師 分藤 賢之 氏
長崎県教育委員会 特別支援教育課 課長（前 文部科学省初等中等教育局 視学官）

所属学会

日本特殊教育学会員
日本肢体不自由教育研究会員
関東自立活動研究会アドバイザー
つくば自立活動研究会員

主な研究内容

重複障害教育における教育課程、自立活動の指導、特別支援学校（肢体不自由）におけるカリキュラム・マネジメント ほか

最近の著書

文部科学省『特別支援学校学習指導要領』，2017年4月
分藤賢之・川間健之介・北川貴章『思考力・判断力・表現力を育む授業（肢体不自由教育実践授業力向上シリーズ No.5）』，ジヤース教育新社，2017年11月
文部科学省『特別支援学校学習指導要領解説（総則編・各教科等編・自立活動編）』，2018年3月
文部科学省「障害のある子供の教育支援の手引」，2021年6月
文部科学省初等中等教育局特別支援教育課「季刊特別支援教育〔特集〕教育支援資料の改訂」，No.82，東洋館出版，2021年6月

問い合わせ



沖縄県
特別支援教育
研究会

令和4年度 事務局
山口飛・桑江広太
徳森愛・玉城百合香
廣渡善治・石川敦

TEL：098-877-4941 / FAX：098-876-4148
MAIL：okitokuken@as.open.ed.jp
沖縄特研HP：http://www.okitokuken-as.open.ed.jp
研究大会HP：https://sites.google.com/ohira-sh.open.ed.jp/kyutokuren



議題④-2 今年度の研究大会 分科会役割分担

分科会	テーマ	提案①	提案②	提案③		司会	記録	運営	助言
		特別支援学校	小・中学校	開催県					
1.日常生活の指導	学習・生活上の困難さに応じた個別指導の工夫	熊本	福岡	島尻地区 小学校	熊本	島尻地区 小学校	西崎特支	西崎特支	熊本
					西崎特支	島尻地区 中学校	大平特支	沖縄	
2.生活単元学習	児童生徒の自然な生活としてのまとまりのある学習の展開	福岡	佐賀	浦添地区 小学校	福岡	国頭地区 小学校	名護特支	名護特支	福岡
					名護特支	国頭地区 中学校	大平特支	沖縄	
3.教科別の指導	主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた教科別指導の工夫	佐賀	長崎	宮古地区 中学校	佐賀	宮古地区 小学校	高等特支	高等特支	佐賀
					高等特支	那浦地区 中学校	大平特支	沖縄	
4.作業学習・進路学習	卒業後の自立と社会参加に向けた学習の在り方	長崎	大分	大平特支	長崎	中頭地区 小学校	美咲特支	美咲特支	長崎
					美咲特支	中頭地区 中学校	大平特支	沖縄	
5.自立活動	主体的に困難の改善・克服に取り組む自立活動	大分	宮崎	はなさき支援	大分	浦添地区 小学校	はなさき支援	はなさき支援	大分
					はなさき支援	那覇地区 小学校	大平特支	沖縄	
6.交流及び共同学習	心のバリアフリーのための交流及び共同学習	宮崎	鹿児島	島尻特支	宮崎	那覇地区 小学校	島尻特支	島尻特支	宮崎
					島尻特支	浦添地区 小学校	大平特支	沖縄	
7.自閉症・発達障害への支援	一人一人の障害特性に応じた指導・支援の在り方	鹿児島	熊本	宮古特支	鹿児島	八重山地区 小学校	大平特支	大平特支	鹿児島
					八重山特支	八重山地区 中学校	大平特支	沖縄	

【作成要領】

- (1) 沖特研の「研究大会 分科会提案者 割り当て表」を参照し配分する
- (2) 司会および運営は特別支援学校、記録は小・中学校が担当する
- (3) 宮古地区・八重山地区の小・中学校および特別支援学校については、提案および司会・記録の割り当てをそれぞれ一名までとする
- (4) 高等支援学校4校については、学級数が少ないため提案者以外の割り当てを配慮する

【備考】

- ・オンライン開催となるため、運営に大平特支をそれぞれ追加し主にZoomの操作を担当する
- ・6月末頃を目途に提案者と各係の氏名報告、また提案者の提案内容についてご報告をお願いします（詳細は後日文書にて）

配分の目安		提案		助言
		円形表数	円形表数	
支部	国頭小	43	0	1
	国頭中	26	0	1
	中頭小	147	0	1
	中頭中	58	0	1
	浦添小	22	1	2
	那覇小	72	0	2
	那覇中	42	0	1
	鳥尻小	70	1	1
	鳥尻中	28	0	1
	宮古小	17	0	1
	宮古中	10	1	0
	八重山小	22	0	1
	八重山中	9	0	1
名護特支	36	0	2	
美咲特支	87	0	2	
はなさき支援	44	1	2	
高等特支	15	0	2	
大平特支	82	1	8	
鳥尻特支	91	1	2	
みらい支援	0	0	0	
西崎特支	52	0	2	
宮古特支	23	1	0	
八重山特支	19	0	1	
中農高支	3	0	0	
陽明高支	6	0	0	
南風原高支	6	0	0	
やえせ高支	3	0	0	

議題④-3 令和8年度までの分科会提案割当

	分科会名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 九特連(沖縄大会)	分科会再編							令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
		第46回	第47回	第48回		第49回	第50回	九特連の分科会に準ずる(別紙参照)							第51回	第52回	第53回	第54回			
1	日常生活の指導・寄宿舎指導・自立活動	名護特支	美咲特支	西崎特支	中止	八重山特支	九特連の分科会に準ずる(別紙参照)								大平特支	はなさき支援	島尻特支	大平特支			
		那覇地区小学校	浦添地区小学校	美咲特支		国頭地区中学校									中頭地区小学校	宮古地区小学校	中頭地区小学校	国頭地区小学校			
2	生活単元学習	はなさき支援	宮古特支	美咲特支		名護特支		名護特支								宮古特支	西崎特支	みらい支援	高等特支		
		八重山特支	八重山地区小学校	那覇地区小学校		島尻特支									中頭地区中学校	国頭地区中学校	宮古地区中学校	中頭地区中学校			
3	作業学習・キャリア教育	大平特支	西崎特支	高等特支		宮古特支		宮古特支								島尻特支	大平特支	大平特支	西崎特支		
		島尻地区小学校	島尻地区中学校	大平特支		西崎特支									国頭地区小学校	浦添地区小学校	那覇地区中学校	八重山地区小学校			
4	教科別指導	中頭地区小学校	名護特支	はなさき特支		美咲特支		美咲特支								美咲特支	美咲特支	島尻特支	名護特支		
		島尻特支	中頭地区小学校	国頭地区中学校		島尻地区小学校									島尻地区中学校	中頭地区小学校	那覇地区小学校	中頭地区小学校			
5	自閉症・発達障害への支援	美咲特支	はなさき支援	名護特支		高等特支		高等特支								名護特支	高等特支	はなさき支援	中部農林高支		
		高等特支	国頭地区小学校	宮古地区小学校		大平特支									八重山地区中学校	中頭地区中学校	八重山地区中学校	那覇地区中学校			
6	交流および共同学習	西崎特支	大平特支	宮古特支		はなさき支援		はなさき支援								高等特支	八重山特支	南風原高支	みらい支援		
		美咲特支	島尻特支	島尻地区中学校		那覇地区中学校									浦添地区小学校	島尻地区小学校	国頭地区小学校	那覇地区小学校			
7	早期教育	宮古特支	島尻特支	八重山特支		美咲特支		美咲特支								西崎特支	名護特支	八重山特支	島尻特支		
		真嘉比幼稚園	ココイク支援センター	伊波幼稚園		のびる保育園									※	事務局長が課題に応じて依頼	事務局長が課題に応じて依頼	美咲特支			
事務局		西崎特支		島尻特支		大平特支										名護特支		美咲特支			

平成29年度～令和8年度 割り当て実績		実施者数	
支部・校種	回	小・中・高	小・中・高
国頭 小	43	7	4
国頭 中	26	3	6
中頭 小	147	9	3
中頭 中	58	4	4
浦添 小	22	4	4
那覇 小	72	4	4
那覇 中	42	3	3
島尻 小	70	7	4
島尻 中	28	3	3
宮古 小	17	4	2
宮古 中	10	2	2
八重山 小	22	4	2
八重山 中	9	2	2
名護特支	36	7	7
美咲特支	87	9	9
はなさき支援	44	6	6
高等特支	15	6	6
大平特支	82	9	9
島尻特支	91	8	8
みらい支援	0	2	2
西崎特支	52	7	7
宮古特支	23	6	6
八重山特支	19	5	5
中部農林高支	3	1	1
陽明高支	6	0	0
南風原高支	6	1	1
やえせ高支	3	0	0

議題④-4 事務局輪番の確認

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
沖特研	第 51 回	第 52 回	第 53 回	第 54 回	第 55 回	第 56 回	第 57 回	第 58 回
	名護	名護	美咲	美咲	はなさき	はなさき	沖高特	沖高特
九特連	第 57 回	第 58 回	第 59 回	第 60 回	第 61 回	第 62 回	第 63 回	第 64 回
	福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
	令和 13 年度	令和 14 年度	令和 15 年度	令和 16 年度	令和 17 年度	令和 18 年度	令和 19 年度	令和 20 年度
沖特研	第 59 回	第 60 回	第 61 回	第 62 回	第 63 回	第 64 回	第 65 回	第 66 回
	西崎	西崎	島尻	島尻	那覇みらい	那覇みらい	大平	大平
九特連	第 65 回	第 66 回	第 67 回	第 68 回	第 69 回	第 70 回	第 71 回	第 72 回
	福岡	佐賀	大分	長崎	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
	令和 21 年度	令和 22 年度	令和 23 年度	令和 24 年度	令和 25 年度	令和 26 年度	令和 27 年度	令和 28 年度
沖特研	第 67 回	第 68 回	第 69 回	第 70 回	第 71 回	第 72 回	第 73 回	第 74 回
	名護	名護	美咲	美咲	R10 新設校	R10 新設校	はなさき	はなさき
九特連	第 73 回	第 74 回	第 75 回	第 76 回	第 77 回	第 78 回	第 79 回	第 80 回
	福岡	佐賀	大分	長崎	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄

過去の開催校：平成 10 年度（全特連・九特連）大平、平成 18 年度（九特連）西崎、平成 26 年度（九特連）美咲、
令和 4 年度（九特連）大平

【作成要領】

- (1) 宮古特支、八重山特支、高等支援（南風原・陽明・やえせ・中農）は事務局輪番より除く
- (2) 九州大会（大会日程・全体会場の検討及び決定、旅行社との調整等）は開催 2 年前から準備が必要なため、当該年度の事務局は開催年度の評議員と協力をしながら準備を進める
- (3) 令和 13 年度までの県立特別支援学校編成整備計画より、令和 10 年度に中頭地区に知的障害特別支援学校を新たに開校予定とある為、那覇みらい支援の開校時における対応に倣い、令和 17・18 年度に新設校を輪番に加える

連絡事項・その他 全特連功労者推薦について

1. 推薦の流れ

- (1) 各地区や特別支援学校で候補となる人物を推薦。(沖特研事務局へ、随時受付)
- (2) 推薦された人物について掌握し、会長・副会長・会長補佐・監事で協議して1名に絞る。
- (3) 推薦のあった地区・学校の代表者が推薦書を作成し、事務局が全特連へ6月上旬に報告する。

2. 推薦の条件(全特連「表彰に関する内規」より)

各都道府県(特別市)単位団体から推薦する候補者については、次の二つの要件を満たす者とする。

- (1) 特別支援教育関係の学校・学級・施設・団体・官公署等に10年以上勤務し、この教育の発展に多大の貢献をした者。
- (2) 本連盟ならびに単位団体の役員・事務局員等を5年以上つとめ、本連盟ならびに単位団体の活動の促進、組織の強化等に貢献した者。

※ なお、功労者表彰推薦の時期に故人となられた方を推薦したい場合は、事前に本部事務局でご協議ください。

3. これまでの本会の推薦状況

年度	氏名	役職	年度	氏名	役職
平成12	重森 誠司	県立泡瀬養護学校教頭	平成23	津嘉山 信行	西原町立西原東中学校校長
平成13	久場 兼征	県立名護養護学校校長	平成24	新垣 香代子	うるま市立あげな小学校教頭
平成14	田仲 康文	県立名護養護学校校長	平成25	棚原 恵子	うるま市立具志川小学校校長
平成15	松島 朝重	県立鏡が丘養護学校校長	平成26	玉城 惇	県立鏡が丘特別支援学校校長
平成16	金城 哲夫	玉城村立玉城中学校教諭	平成27	初鹿野 修	那覇市立金城小学校校長
平成17	真玉橋 初子	南城市立大里北小学校校長	平成28	名嘉 ゆり子	沖特研 那覇支部支部長
平成18	池保 節子	具志川市教育委員会特殊教育指導員	平成29	玻名城 安教	県立八重山特別支援学校校長
平成19	國場 厚子	県立西崎特別支援学校校長	平成30	新崎 每子	県立美咲特別支援学校校長
平成20	該当者なし		令和元	該当者なし	
平成21	該当者なし		令和2	該当者なし	
平成22	仲間 博史	県立島尻養護学校校長	令和3	該当者なし	

4. 今年度の被推薦者

南風原町立南風原中学校 校長 當間 保 先生

推薦理由 當間校長は、児童心理治療施設に併設された分校の教頭として、知的障害特別支援学級等の運営に携わり、本県でも先駆的な取り組みを進めてこられています。その過程で、本研究会においても多大な理解と協力をいただきました。現在は、本研究会から分離した沖縄県情緒障害教育研究会の会長を務め、引き続き本県の特別支援教育を牽引しています。

ご経歴 平成23年 与那原町教育委員会学校教育課 指導主事
平成27年 糸満市立糸満中学校 教頭
平成29年 糸満市立三和中学校大度分校 教頭
令和元年度より現職

ご実績 沖縄県特別支援教育研究会 会員
沖縄県情緒障害教育研究会 会長
第54回 全国情緒障害教育研究協議会〈沖縄大会〉実行委員長

New!

連絡事項・そのほか 全特連 研修・研究活動支援事業

1. 趣旨

事業は、本連盟の目的である「特別な教育的支援を必要とする、知的障害等発達障害のある幼児・児童・生徒の教育の発展と、実践研究の推進に寄与する」に則り、本連盟に加盟する全国都道府県市の特別支援教育研究会等の団体会員及び団体会員に属する教員を対象とし、自主的・主体的な研修・研究活動を支援するものです。

2. 助成対象

令和4年4月1日を基準日として、本連盟に加盟する「① 都道府県市の研究会等の団体会員」と「② 団体会員に属する教員グループ」とします。後者の「② 団体会員に属する教員グループ」については、10名以上のグループを対象とします。なお、②の場合であっても、本事業への申請手続きは、都道府県市の研究会等の団体の事務局を通じて行ってください。

3. 対象の活動

本会が掲げる目的に沿う自主的・主体的な研修・研究活動であり、かつ、次の各事項に全て該当する活動に対して助成を行います。

- ア 令和4年8月1日から令和5年2月28日の期間内に実施される活動
- イ 他団体から助成金を受けていない活動
- ウ 特別支援教育の充実・発展の観点からふさわしいと認められる活動

4. 助成額

一団体につき、上限 20万円

5. 申請期間

令和4年4月1日～令和4年6月末日まで

6. スケジュール

4～6月 申請書受付
7月 決定通知と振り込み
翌年2月末 活動終了
翌年3月 報告書や決算書の提出

7. そのほか

詳細は以下の全特連ホームページより「募集要項」および「申請書」をご参照ください
<http://zentokurenhp.world.coocan.jp/seminar/index.html>

出席確認およびアンケート

以下のQRコードまたはURLからご回答下さい。回答は5分程度で完了します。ご協力をお願いいたします。なおここで集めた情報は、本研究会の運営以外の目的では一切使用いたしません。また頂戴した回答については、後日集約して大会ホームページにて公開いたします。



<https://forms.office.com/r/tizj59ENNj>